

(浅科中学校だより【校長室より】)



# 志高錬成

志を高くもち、よりよい成果を得るために、ねばり強く、自分を鍛える

令和2年度  
第3号  
R2. 6. 17  
佐久市立浅科中学校

通常日課での学校再開から2週間余りが経過し、生徒は6時間授業や生徒会活動、部活動など生活のリズムを取り戻しつつあります。しかしながら、これからの本格的な夏を迎えるにあたり、新型コロナウイルス感染防止対策に加えて熱中症対策についても配慮する必要があります。これらのことを踏まえながら、生徒たちが新しい生活様式の中で、自分の持つ可能性を伸ばすことができるよう学習活動を進めてまいりますので、今後も各取組へのご理解ご協力を宜しくお願いいたします。



総合美術 (クロッキー)



理科 (熱分解実験)



保健体育 (ボール投げ)

## 【避難所ではまわりを見て動けるようにしたい】

避難訓練を職員室からの火災発生の設定で実施しました。今回は入学・進級後初めての避難訓練のため、新しい教室からの避難経路や避難場所を実際に動いて確認することを目的としており、生徒は緊急放送や指示を正確に聞きとって敏速に避難できていました。

また、校庭への避難後は体育館に移動し、避難時の心構えとして「自助・共助・公助」を意識すること、避難時に必要な物品や避難所開設時の係活動について考える機会としました。生徒からは、「自分のことが確認し、大丈夫ならば避難所ではまわりを見て動けるようにしたい」「何をすればいいか自分で考えて行動する」などの感想があり、意識の高まりを感じることができました。

昨年度は台風19号により佐久市でも甚大な被害が発生しており、本校は広域避難場所として体育館を開放いたしました。生徒には中学生として自分の命を守ること「自助」を第一に考えるとともに、家族の一員として、地域住民として「共助」の気持ちを大切にしてほしいと思います。



中学校初の避難訓練 (1A)



避難所での係活動を考えました



要配慮者係 (お年寄りやけが人、赤ちゃんなど) を希望した生徒

## 【注意喚起をしていきます！】

先週、通学区の3箇所朝・夕と街頭指導を実施しました。休業措置や一学期の延長などにより、生徒にとっては生活のリズムが掴みにくい状況で梅雨から本格的な夏を迎えることとなります。学校では街頭指導の反省から生徒が事故に遭うことがないように注意喚起をしていきますが、ご家庭でも声がけしていただくと共に、車を運転する際には気をつけていただくようお願いいたします。

《特に気をつける点：職員の反省記入用紙より》

### 【八幡の信号】

- ・下校時、左折車の確認をさせるとよい。  
(セブンイレブンの対角の位置から、穂乃香ホール側に渡るとき、右後方から来る車に注意。)
- ・比較的大きい交差点であり、通勤ラッシュ時の車の運転が荒い部分がある。

### 【小学校入り口の横断歩道】

- ・何故か7：40～7：45の小学校前の十字路がすさまじかった。3方向からものすごい数の人・車・自転車……。捌くのが大変でした。

### 【技研チーム前の横断歩道】

- ・車が止まってくれるものと思って行動している。十分に安全確認して横断させたい。

## 【生徒会活動や部活動も頑張っています】

8日(月)に部活動発足式が行われ、一年生が加入した各部からは元気の良いかけ声や楽器の音色が響き渡るようになりました。現在、運動部は7月中旬以降に開催予定の佐久大会へ向けて練習を進めており、吹奏楽部では22日(月)～7月7日(火)に開催される校内アンサンブルコンサートへ向けてパートごとの練習に励んでおります。生徒には部活動を行う目的を考えつつ、異なる学年との活動を通して、たくさんのことを学んでほしいと願っております。

また、生徒会も5月28日(木)に第1回委員会が行われ、本格的に活動が開始されました。各委員会は常時活動の他に週間・旬間活動について、全校で協力しながら進めており、これらの活動を土台として第52回清流祭につなげていってほしいと期待しております。



タイヤ打ちの練習(剣道部)

## 【来年度へ向けて】

来年度より新学習指導要領が実施され、新たに各教科における学習評価の観点が整理されることとなります。学習評価は、生徒にどういった力が身に付いたかという学習の成果を的確に捉えるものであり、その在り方は重要となります。

そこで、今年度は4回の職員研修を計画しており、先日は教科主任を中心に新しい学習評価の考え方や方法について、実際の授業場面を想定しながら学び合う機会を持ちました。今後も研修を重ね、来年度へ向けて授業づくりの研究を進めてまいります。



職員研修(学習評価)